第 65 回岩手県きこえ・ことば・L D 等教育研究大会開 催 要 項

- **1 趣 旨** きこえ・ことば・LD等の教育の研究発表を行い、本県におけるその教育の充実発展 につとめる。
- 2 大会主題 自分の目標に向かって主体的に学ぶ子どもをめざして

~ 自立を促す指導・支援の在り方 ~

- **3 期 日** 令和7年1月8日(水)
- 4 会 場 いわて県民情報交流センター【アイーナ】盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 TEL019-606-1717
- 5 **主** 催 岩手県きこえ・ことば・LD等教育研究会
- 6 共 催 岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会
- 7 後 援 岩手県特別支援教育研究会 岩手県特別支援学級・通級指導教室設置学校長協議会 岩手県ことばを育む親の会 岩手のことばを語る会
- 8 対 象 きこえの教室設置学校長および担任 通級指導教室(きこえ・ことば・LD等)設置学校(施設)長および担当 幼児教室設置施設長および担当 大会の趣旨に賛同する方
- 9 日 程

受付	開会 行事 ・ 表彰 (804)	休憩	講	演 (804)	昼食休憩	全体発表(804) 難聴班 LD班(小中) 花北地区 両磐地区 宮古地区	移動	分科会 分科会1(校長班)(802) 分科会2(難聴班)(803) 分科会3(LD班)(812) 分科会3(LD班)(812) 分科会4(花北地区)(804A) 分科会5(両磐地区)(804B) 分科会6(宮古地区)(811) ☆幼児班実践交流(810)	連絡
----	------------------------------	----	---	---------	------	---	----	--	----

10 講 演

演 題「多様な子どもの指導・支援 ~通級による指導等の活用~ 」

講 師 宮城学院女子大学 教育学部 教育学科 教授 梅田 真理 氏

11 連 絡

- (1) 受付 受付は、8階804前で行います。
- (2) 資料 発表資料集は、会員数分用意してあります。欠席された方の資料を804前に並べています。同じ学校・施設の校長(施設長)・担任・担当者分をお持ちください。
- (3) 昼食 弁当の斡旋はいたしません。昼食は、804をご利用ください。
- (4) **懇親会** 会員同士が、有意義な交流ができる<u>懇親会(盛岡駅近辺 会費4,000円)</u>を行います。 時間は、17時から2時間位の予定です。申込みは、大会申込書に御記入ください。

	研究	究主題 自分の目標に向かって主体的に学ぶ子ど		す指導・支援の在り方~
分	校上	<テーマ> 統合新設校における特別支援教育校内体制の構築をめざして	<助言者> 岩手県教育委員会事務局 学校教育室 特別支援教育課長 最上 一郎 先生	<司会者> 盛岡市立手代森小学校 校長 皆川 晃宏 先生
		<発表内容> ・ 特別支援校内体制構築に係る校長としての関わり方特別支援に関わる教員の専門性向上・人材育成に係・ る校長としての関わり方	<発表者> 一関市立花泉小学校 校長 門田 徹 先生	<記録者> 滝沢市立滝沢東小学校 教諭 菊池 朱理 先生
分	難	<テーマ> 主体的に学ぶ児童の育成 〜自立活動の実践を通して〜	<助言者> 岩手県立盛岡聴覚支援学校 教諭 一條 遥 先生	< 司会者 > 北上市立笠松小学校 教諭 澤口 貴志 先生
		〈発表内容〉 難聴学級における個別の教育支援計画と個別の指導計画の改善点について 自立活動の指導内容設定までの流れについて 自立活動の実践例 	<発表者> 北上市立江釣子小学校 教諭 相原 香菜 先生	<記録者> 北上市立黒沢尻北小学校 教諭 太田 光治 先生
第3分科会	L D 班	小学校〈テーマ〉教科を取り入れた自立活動の工夫 ~計算・音読・文字~〈発表内容〉・かけ算の筆算の指導の在り方と実践事例・意味が伝わるような音読指導の在り方と実践事例・文字を大きくしっかり書く指導の在り方と実践事例	<助言者> 岩手県立総合教育センター 研修指導主事 小野寺 真記子 先生	<司会者> 軽米町立軽米中学校 主幹教諭 長谷川 渉 先生
		中学校 <テーマ> 漢字の読み書きが苦手で学習に取り組みにくい生徒への指導と支援 <発表内容> ・KABC-Ⅱの検査結果を用いたアセスメント・アセスメントに基づいた指導・支援の提案	<発表者> 一関市立東山小学校 教諭 小野寺 茂 先生 盛岡市立厨川中学校 教諭 庄司 悦子 先生	<記録者> 二戸市立福岡小学校 教諭 高橋 雄一郎 先生
4	花北地	<テーマ> 自分の目標に向かって主体的に学ぶ子どもをめざして ~自立を促す指導・支援の在り方~	<助言者> 奥州市立水沢南小学校 教諭 村上 春枝 先生	< 司会者 > 花巻市立石鳥谷小学校 教諭 佐藤 匡子 先生
		<発表内容> 「キ」、「チ」の指導例めあてと評価の一体化指導教材や担任アンケート	<発表者> 花巻市立若葉小学校 教諭 照井 伸子 先生	<記録者> 花巻市立花巻小学校 教諭 藤根 由規子 先生
第 5 分科会	両般	<テーマ> 特別な支援を必要としている子どもの実態に応じ、 言語二次検査の見立てを生かした指導や支援はどうあればよいか。	<助言者> 盛岡市立桜城小学校 教諭 平 浩一 先生	<司会者> 一関市立大東小学校 教諭 伊藤 さゆり 先生
	地区	〈発表内容〉 「たのしいすごろく」の紹介と見立ての方法 実践の具体例(言語二次検査の見立てを生かした入学後の支援や指導) 見立てを生かした指導方法の紹介 	<発表者> 一関市立千厩小学校 教諭 八木 純子 先生 一関市立山目小学校 教諭 金野 佳代子 先生	<記録者> 一関市立千厩小学校 教諭 佐藤 瑞代 先生
第6分科会	宜	<テーマ> 構音障がいにおける自己批正力を育てる指導支援	<助言者> 盛岡市立津志田小学校 教諭 熊谷 亜紀子 先生	< 司会者> 宮古市立宮古小学校 教諭 島野 佳子 先生
		〈発表内容〉 自分の発音に対して関心をもち自らなおそうとする意欲や態度を育てるために 自分の課題を知るために 課題改善に向け克服するための知識・技能を身に付けるために 自分の発音の正誤弁別ができるようにするために 	<発表者> 山田町立山田小学校 教諭 妻田 直子 先生	<記録者> 岩泉町立岩泉小学校 教諭 三田地 知子 先生
幼児	見班	実践交流	<司会者> 一関市教育委員会 指導員 戸澤 理衣 先生	<記録者> 一関市教育委員会 指導員 千葉 亜希子 先生